

2月8日 幼稚園親子製作を実施しました

2月8日(金)に保育参観で、親子製作を実施しました。親子で布用のクレヨンを使って、一つのかばんに絵を描く様子はほほえましくなります。仕上がった世界に一つだけのオリジナルかばんは、3月19日の修了式に幼稚園に展示します。みんなの作品が一同に展示されるのが楽しみです。



写真1 親子製作の様子



写真2 親子製作の様子

4年「漢那の豊年祭」について、渡具知亜希さんからお話を聞く

2月7日(木)に漢那区在住で、漢那区の豊年祭の舞台にも出演している渡具知亜希さんを講師にお招きし、「漢那の豊年祭」についてお話していただきました。

総合的な学習で、すでに松田区の「十五夜あしび」について学習をした4年生は、「漢那の豊年祭」と比べながら、学習を深めることができました。

子ども達はこれから伺ったお話の内容を「宜野座村の伝統芸能について」にまとめていきます。渡具知亜希さん、多くの質問に丁寧に答えて頂き、本当にありがとうございました。



写真1 講話の様子



写真2 講師を囲んで

感想(お礼文より)

○松田区の「十五夜あしび」と「漢那の村あしび(豊年祭)」の似ている所やちがう所がよくわかりました。私たちのために、写真なども準備していただき、とてもわかりやすい説明でした。私がびっくりしたのは、劇に小学生も出演することです。今まで「漢那の村あしび」に興味はなかったのですが、亜希先生がお話ししてくれたので、興味がわき、見たくなりました。今日は、ありがとうございました。(4年 坂名城 未夢)

○ぼくが、一番びっくりしたのは、漢那には松田区にあるスーマチ棒やしし舞がないことです。ぼくたちのためにわかりやすい資料を用意してくれていたのが、とてもうれしかったです。今日は、本当にありがとうございました。ぼくも青年会に入って豊年祭をがんばりたいです。(4年 大城 吉平)

○漢那区の豊年祭は子どもも出演できると聞いて、びっくりしました。亜希先生は、松田区の「カナヨー天川」がおもしろいと言っていたので、私も見てみたいと思いました。あと、漢那にはしし舞がないとわかってとてもびっくりしました。亜希先生の子もや丸にいにいのお母さんも舞台に出ていることを初めて知りました。漢那区の豊年祭についていろいろ教えていただき、ありがとうございました。(4年 小林 桃)